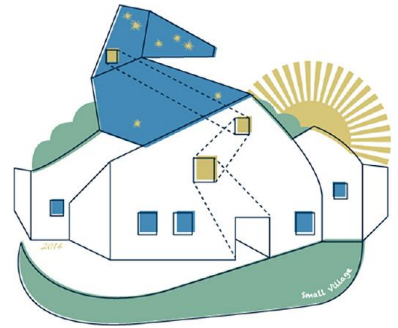


# 木オだよソ

社会福祉法人 東香会  
しぜんの国保育園 small village

Dec. 2021



法人理念

いきいき

- 子どもの成長・発達・生活に寄与する人はすべて保育者
- 永続的な暮らしを目指し、物質と事象と生命との関係性を深める
- 地域で安心して子育てができるように

## 12月主題 よいしょ よいしょ わたしたちはここにいる

だいこん、はんぺん、ちくわぶ、たまご。私の好きなおでんの具。

ちょうど、2014年、この園舎が建設された年のことです。立ち上げというのは、本当に骨の折れる仕事で、記憶の半分くらいはどこかに消えてしまったぐらい、家族共にめまぐるしい時期を過ごしていました。


ある寒い冬の日の夜。当時年長だった息子をすっかり外は暗くなった保育室までお迎えに行き、「ごはん、何にしようかな」と手を繋いで帰った坂道。

「今からごはんを作るのちょっとしんどいな」と思い、この日は、すぐ食べられて温かいものを…と、コンビニの「おでん」を買って帰ることにしました。

「今日さ、ちょっと疲れちゃったからコンビニでおでん買おかな」と呟くと、いつもは買物嫌いの息子が、「うん」と言い、手をぎゅっと握ってくれました。その時の空の深い紺色、冷たい風と温かい手が私の心に残っています。

帰ってすぐに、おでんを食べてお風呂へ。慌ただしい日々の子育て。丁寧に汁をとったおでんも美味しいけれど、こんな風にちょっと弱音をもらしながら、息子と一緒に食べたおでんは、私のおいしい冬の味です。

齋藤美和



## 12月 の予定

### お知らせ と おねがい

- ・今年度はコロナウイルス感染症の拡大に伴い、お仕事やご兄弟の学校等の休みも例年とは異なる場合があります。毎年、この時期に冬期期間の登園予定表を配布してお聞きしていますが、今年度は事前にご予定がわかる場合に直接担当までお知らせください。
- ・予防接種を受けられた当日の登園はお控えください。また翌日に登園の際には予防接種を受けた旨お知らせください。
- ・健康チェックシートを配布しています。今月も毎日必ず記入をお願いします。  
また、年末・年始期間も必ず記入して下さい。(1月の用紙は月末に配布します)
- ・朝・夕の駐車場が混み合う時間帯は、駐車場をご利用になる方は速やかなご移動をお願い致します。

# じむしょ 小窓 だより

12月。

今日から坐禅が始まりました。1979年。しぜんの国保育園は隣接する築田寺の敷地をお借りし創立されました。築田寺には、坐禅堂という坐禅をする場所があります。坐禅は、只管打坐という「ただひたすら座る」ことで様々な理に気づくという教えです。子どもたちも毎年、12月1日からの8日間、心を鎮めてひたすら座るという体験を行います。毎年この時期は「坐禅」を通し、長年しぜんの国で大切にしていることが伝承されていく意味、体験から学び得る力、子どもたちの育ち合いを深く感じる時期でもあります。

毎朝、時間になると園内放送で音楽を流します。

0歳クラスでは「ん？何か聞こえるよ？何だろう...」と周囲を見渡す姿。1歳クラスでは突然聞こえてきたその音に戸惑いを見せるものの、側にいる大人の姿を見て、見様見真似で坐禅を組もうとする姿があります。2歳クラスになると「坐禅」についてお話を聞いた後、坐禅に入ります。「ざぜんってなに？」「できるよ！」という声が聞こえる中、その雰囲気を感じ取り静かに目を瞑り坐禅を組む姿があります。幼児組。各チームに分かれ、より静かに心を整えられる環境の中で坐禅を始めます。前日や初日の朝は改めてセッションを通し「坐禅」について対話を深めていくと「覚えるよ！」「手はこうやって...足はね...」と毎年チームの中心で率先して伝えてくれるのはけやき組。その姿を見たかえで組も「(僕たちだって)知ってるよ！」とどこか誇らしげに伝えてくれる姿から、「あと少しでけやき組。」という思いが垣間見える瞬間でもあります。その姿を見て、これまでは真似をすることが多かったつばき組が、自らやってみようとする姿があります。0歳児から5歳児までその形は様々ですが、坐禅を通し「心静かに自分自身と対話をする経験」が日々の中で生まれていく時間でもあります。例年、坐禅が始まると朝だけでなく、園内のあちこちで坐禅を組む姿を見かけます。(ひびき山の上や廊下で組んでいる姿もありました。)また、友だちと喧嘩してしまった時、「坐禅をすれば心が落ち着くよ。」と側で教えてあげる姿も。そして卒園した子どもたちからは「坐禅やったの覚えるよ。」と伝えてくれることもあります。

しぜんの国で出会い、共に日々を過ごしているからこそ体験できること。これからもその経験や響き合いを大切に紡いでいきたいです。

最終日である12月8日。お釈迦様が悟りを得られたと伝えられており、仏教ではこの日を「成道会」として法要を行います。しぜんの国保育園では幼児組になると築田寺本堂で坐禅を行い、改めてその意味を知ります。12月。「師走」に入ると大人はどこか忙しくなってしまうことがあると思います。私もその一人です。そんな時こそ、今年の年間テーマでもある「じっくりゆっくり」と。そして子どもたちと坐禅を組みながら一年の終わりを皆で静かに迎えられたらと思っています。

マネージャー 鈴木

## 園で人気の絵本

幼児組  
編



Beeチームで今人気の絵本、「もりはおもしろランド」シリーズ。もりのおかしやさん、もりのぎんこうなど、動物たちの世界にもお店屋さんがあって、それぞれの生活があります。Beeチームでは毎日1冊、動物のお店屋さんの話を楽しんでいるそうです。

小さな写真展の主な撮影をしたのは、しぜんの国のクボタさん。クボタさんは、写真も撮れるし、天然酵母のパンも作れるんだって。いろんな大人の集まる、しぜんの国です。(ちなみに美和さんは、マスクの検品のバイトをしていたそうです。)

村の  
ひそひそ  
ばなし



かみじま のんびり  
漫画劇場

「みどりくんのともだち」

文・絵 かみじまたるひ

